

フォーラム山形×YIDFF共催上映

アンコール上映+監督舞台挨拶

Jul. 2020

フォーラム山形×山形国際ドキュメンタリー映画祭共催

督: 関根光才/2018/112分

80年代、「芸術は爆発だ!」という言葉で、一躍世間の注目を浴 びた岡本太郎。「凡人の理解を超えた変わり者」というタレントの イメージもあるが、画家・写真家・彫刻家・建築家・思想家の 顔を持ち、芸術家という言葉にはとうてい収まり切らないスケール の大きな人物だ。本作では岡本太郎に影響を受けた人々をはじ め、総勢29名(赤坂憲雄、安藤礼二、糸井重里、菅原小春、Chim↑ Pomほか)へのインタビューを敢行。芸術論だけでなく、社会学・ 考古学・民俗学・哲学の結晶としての岡本太郎が語られ、「太陽 の塔 | に込められたメッセージを解き明かす。

7.31(金)-8.6(木)

*上映時間はお問い合わせください。

フォーラム 山形 山形市民会館南隣(023-632-3220)

[前売券販売中]1,100円

7月31日以降はフォーラム山形の当日料金に準じます。

次号発行は 8я1н



www.yidff.jp

鑑賞会員無料(当日受付にてご入会下さい)

会費・入会金は不要です(裏面の本法人「正会員・賛助会員」制度とは別です)。

会場:山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

山形市平久保100 山形国際交流プラザ(ビッグウイング)3F 試写室 主催:認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

〈YIDFF 2019アンコール3:光に生きる〉

▶14:00, 19:00 (2回上映) 光に生きる

−ロビー・ミューラー YIDFF 2019 インターナショナル・

コンペティション

監督: クレア・パイマン/オランダ/2018/Blu-ray/86分

ヴィム・ヴェンダースやジム・ジャームッシュの映画 のカメラマンとして知られるロビー・ミューラー (1940-2018)の生涯とその仕事を辿る。『都会のア リス』や『ダウン・バイ・ロー』などの名高いショッ トの回顧とともに、プライヴェートな映像を掘り起



こす。家族との時間や滞在したホテルといった日常の中の光景を捉えた そのまなざしが、彼の人生と映画が地続きだったことを語ってくれる。誰 もが簡単に映像を撮影できる時代にこそ観られるべき映画である。

新型コロナウィルス感染症(COVID-19)対策のため、 ご協力をお願いいたします。

- ●座席数を半数の20席に制限いたします。間隔をあけてご着席くださ い。定員に達した場合は、ご入場をお断りすることがございます。
- ●当日、受付でお**名前、ご連絡先**をご記入いただきます。 施設から感染者が確認された場合、保健所へ情報提供をする場合が ありますので、施設管理者の一般財団法人 山形コンベンションビュー ローと共有いたします。この個人情報はこの目的以外には使用せず、 30日間厳重に保管し、期間終了後は適切に廃棄します。
- ●マスクの着用、咳エチケットへのご協力をお願いします。
- ●発熱など体調不良のある方はご来場をお控えください。
- ●ご入場前、ご退出後に会場の消毒、換気を行います。

- 田形ドキュメンタリーフィルムライフラリー

山形国際ドキュメンタリー映画祭インターナショナル・コンペティション やアジア千波万波で上映された作品を収蔵しています。一部の作品は権 利者の同意を得て全国の自主上映会や映画祭などに向けて貸出を行な い、ドキュメンタリー映画の普及活動を行なっています。

1989年から2019年に山形国際ドキュメンタリー映画祭に応募された 15,000本以上の作品(プレビュー)、東日本大震災の記録映画とその作品 資料を蒐集・保存を行うプロジェクト「311ドキュメンタリーフィルム・アー カイブ」(www.yidff311docs.jp)に登録された作品も視聴することができま す。*映画館での公開が決まった作品など、視聴できない場合があります。

また、映画に関する書籍、雑誌、国内外の映画祭カタログなども館内 で閲覧していただけます。お気軽にご利用ください。

山形市平久保100 山形ビッグウイング3F

開館時間:10:00-17:00

休館日:月・火曜(祝日を除く)、年末年始 臨時休館はWebサイトでお知らせします。



にて

監督:大宮浩一、田中丰 2019/99分

日本海の沖合にぽっかりと 浮かぶ山形県唯一の有人



離島一飛島。酒田港から定期船で75分、島の面積は2.75平方キロ。 本土を望めば雄大な鳥海山、豊かな自然をたたえた島は、その全 域が国定公園に指定されている。かつて日本海側の海の交通の要 所として栄え、島民の多くは漁業や農業で生計を立ててきた。人が 人として、社会を営み、生きていくために本当に必要なものとは何 か? 平成最期の一年間、飛島の人々の暮らしを記録した。

7月10日[金]~16日[木](アンコール上映) フォーラム山形、フォーラム東根

※上映時間はお問い合わせください

大宮浩一、田中圭監督 舞台挨拶

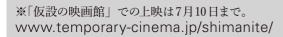
▶**7**月**11**日(±)

10:00の回終了後 フォーラム山形

13:30の回終了後 フォーラム東根

▶7月12日[日]

13:00の回終了後 イオンシネマ三川





フィルムを捨てないで! 「懐かしい」を未来へ!

ご自宅に眠っているフィルムはありませ んか? 何気なく撮影された個人や家族 の記録のなかに、人々の記憶を蘇らせ、 新しい発見をもたらすような地域の宝物 が見つかるかもしれません。

そんなフィルムも、放っておくと急速に 劣化が進んで二度と観られなくなってし まいます。

映してみたいけれど映写機がない、何 のフィルムか分からない、などありました ら、まずはご相談下さい。



☞山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局 023-666-4480



Yamagata City of Film ユネスコ創造都市やまがた

「お問い合わせ」山形市創造都市推進協議会 事務局 山形市旅篭町 2-3-25 山形市企画調整部文化振興課内 023-641-1212(内線 769)

www.creative-yamagata.jp



認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭 をご支援ください www.yidff.jp/support

映画祭や上映会、映像教育・支援活動、アーカイブ活動の継続、新 しい事業へのチャレンジへのご支援をお願いいたします。

本法人へのご入会について

4月から賛助会員(個人)会期、会費を改定しました!

認定 NPO 法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭を継続的に支援して くださる方のための会員制度です。(団体のご入会についてはお問い合わ

せください)。	正会員(個人)	賛助会員(個人)
総会での議決権	あり	なし
寄附金控除	なし	あり
会員特典	映画祭入場料割引 フィルム貸出料割引など	なし
会費	1口:10,000円	1口:10,000円▶5,000円
会員期限	4月1日~翌年3月31日(会員期限を統一しました)	

ご寄付も受け付けております

山形国際ドキュメンタリー映画祭は「認定NPO法人」です。認定 NPO法人に寄せられた寄付金には、寄付金控除が講じられ、寄付 を行なう側、受ける側、双方に有利になります。

【例】年間1万円を寄付した場合(税額控除方式を選択)

(1万円-2,000円)×国税分40% = 3,200円

- +(1万円-2,000円)×地方税分10% = 800円
- →還付金額4,000円

※控除額には一定の上限額があります。また、所得によっては従 来の所得控除方式が有利となる場合があります。詳しくは最寄り の税務署にお問い合せください。

311ドキュメンタリーフィルムアーカイブ

www.yidff311docs.jp

2011年3月11日に起きた東日本大震災の記録映画とその作品資料 を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信するプロジェクトです。登録 作品の情報はWebサイトで随時更新され、山形ドキュメンタリーフィ ルムライブラリー(オモテ面参照)で視聴できます。

ドキュ山ユーズ



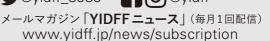
山形国際ドキュメンタリー映画祭の高校生チームです。 いろいろな上映会やイベントを企画してみよう。 イベントなどのレポートは、ブログ「ドキュ山ライブ」 に掲載しています。メンバー募集中。

http://www.yidff-live.info/tag/ドキュ山ユース/

((・山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中)))

ブログ「**ドキュ山ライブ**」 www.yidff-live.info......

y@yidff_8989 **₽**(0)@yidff





コミュニティ FM **ラジオモンスター** 76.2MHz『モンブラン』内

6月1日に発行を予定しておりました「ドキュやま!6、7月号」は休号し、 7月号(本号)といたしました。

次号発行は

編集・発行:認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭 〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201 電話:023-666-4480 FAX:023-625-4550 Eメール:info@yidff.jp ウェブサイト:www.yidff.jp

印刷:大場印刷株式会社